サスペンションポイント

規定と流れに関して

2026/2/1

サスペンションポイントポイント
確定までの流れ

①レフェリーによるコード、失格の判断は最終判断となり、コードオブコンダクトの違反（コードバイオレーション）が確定する

②試合途中または試合終了後、レフェリーより常任委員会へコードの違反に関して報告

サスペンションポイントポイント
確定までの流れ

③常任委員会において、当日中に当該者から事実確認および意見の聴取（不服申し立てを含む）
その場には必ず当該校の顧問が同席する

④サスペンションポイント確定

⑤可能な限り当日中に当該者へ確定事項の連絡

⑥後日、当該校の学校長あてに文書（違反コードおよび違反事項記載）にて確定内容を郵送する

ポイント一覧表（当該者が選手、監督の場合は丸印は当該者欄に集約しています）

ポイント	違反コード	違反事項	サスペンションポイント対象者			
			当該者	選手	監督	当該校
Ⅰ	Ⅰ－A	予選サインインを行う大会や本選のみの大会でサインインしなかった場合（補欠を除く）	○			
	Ⅰ－B	服装及び用具違反後、レフェリーの指示に従わない	○			
	Ⅰ－C	スタートオブマッチ違反および試合中のコード違反	○			
	Ⅰ－D	コート外（会場内）のコード違反	○			△
	Ⅰ－E	正当な理由のない予選ドロー作成前のレイトウィズドロー	○			○
		正当な理由のない予選のない種目の本戦ドロー作成前のレイトウィズドロー	○			○
	Ⅰ－F	公式行事の無断欠席	○			○
	Ⅰ－G	試合への遅刻	○			○
	Ⅰ－H	審判に対してジャッジの確認を繰り返す行為（当該者には監督を含む）	○			○

ポイント一覧表（当該者が選手、監督の場合は丸印は当該者欄に集約しています）

ポイント	違反コード	違反事項	サスペンションポイント対象者			
			当該者	選手	監督	当該校
2	2－A	予選ドロー作成後のレイトウィズドロー	○			○
		予選のない種目の本戦ドロー作成後のレイトウィズドロー	○			○
	2－B	審判に対して暴言（「どこ見てる」「審判代われ」等） （当該者には監督および応援団を含む）	○			
	2－C	朝の公式練習でID発行されていないものがコート内に入る	○			○
	2－D	ベンチコーチが、オフコートの者よりコーチングを受ける	○		○	
	2－E	許可なき者がオフコートからコーチングをする	○	○		

ポイント一覧表（当該者が選手、監督の場合は丸印は当該者欄に集約しています）

ポイント	違反コード	違反事項	サスペンションポイント対象者			
			当該者	選手	監督	当該校
3	3－A	ノーショー（無断欠席）およびメディカルチェック違反（無断出場）	○		○	○
	3－B	ダブルエントリー	○		○	
4	4－A	試合における失格	○			○
5	5－A	レフェリーにより悪質であると判断された失格（当該者には監督および応援団を含む）	○			○

サスペンションポイントの期間（補足事項）

- 選手および応援団（選手の保護者等も含む）は52週、監督は3年間、サスペンションポイントが科される。
- 累計5ポイントで1年間の出場および試合会場への入場停止となる。
- 応援団（選手の保護者等も含む）の累積5ポイントに関する対応は、選手以外の部員および該当選手の保護者等は1年間会場への入場停止となる。

サスペンションポイントの期間（補足事項）

- Ⅰ－Cについて、団体戦の開始にあたり登録選手及び監督が整列していない場合もスタートオブマッチ違反とする。
- Ⅰ－Dについて、当該者が学校関係者の場合は学校にもサスペンションポイントが付き、当該者がそれ以外（保護者など）の場合は学校には付かない。
- Ⅰ－Dについて、会場内にて、主催及び主管の指示に従わない場合も対象とする。